

この夏を
乗り切る！

暑さ対策ガイド2014

暦の上では残暑でもまだ暑い
この時期、熱中症などへの対策が
必要です。愛犬を守るためににはど
う対処すればよいのか、しっかり
チェックしておきましょう。



お話 * 岩崎雅和先生
(獣医師、岩崎動物病院院長)

写真 * 岩崎 昌
モデル * ジェンカ(♀)、ティシア(♀)

暑さがもたらす犬の「不調」

じめじめとして蒸し暑い日本の夏。暑さが原因となって起こる病気には、元気や食欲がなくなる夏バテや蒸れが原因で起こる外耳炎など多くありますが、最も注意をしなければならないのが熱中症です。

熱中症とは、体外に熱をうまく放出できず、体温が著しく上昇した状態のこと。人間は熱を汗として体外へ排出できますが、犬の場合は呼吸でしか排出できません。熱中症の最初のサインは「呼吸が早くなること」だと思われがちですが、じつは「元気がなくなる」という段階から熱中症は始まっているのです(表1)。私たち獣医師としては、「**④ハアハアと息苦しそうにする**」時点で気付いてほしいのですが、実際には「**⑥嘔吐・下痢**」でやっとわかるという飼い主さんがほとんどのよう。「**⑧失禁**」以降になると死亡率は50%を超えてしまうので、早期発見が何より重要なのです。

また、愛犬が次の条件に当てはまる場合はとくに注意が必要です。

- 短頭種（フレンチ・ブルドッグやパグなど）
- 北方原産の大種（シベリアン・ハスキー・サモエドなど）
- 肥満犬（脂肪によって体温が下がりにくい）
- 毛色が黒い犬（太陽の熱を吸収しやすい）
- 子犬（体力がなく、暑さの影響を受けやすい）
- シニア犬（環境や気温の変化に適応しにくい）

一般的には、①短頭種、②肥満、③病気がある、④脱水症状を起こしている。⑤短足、という犬の個体の特徴があることと、⑥慣れない旅行中など、⑦高い気温、⑧炎天下での散歩、⑨ドッグランなどで運動をしている、⑩車内にいる、という環境要因が重なると熱中症にかかる可能性が急激に高まるといいます。愛犬の元気がないなどを感じたら、これらのキーワードに当てはまる部分

がないか確認してください。

犬にとって快適な環境を作る

夏場の閉め切った室内は、気温も湿度も想像以上に高くなるもの。「犬が直射日光に当たらないから」と安心するのは危険です！ 日光が当たる窓にはブラインドやカーテンを付けて、除湿器などを置いて部屋の湿度を60%以下に保ちましょう。

動物病院では25℃を超える夏日を観測し始めると、5月ごろから熱中症の診察件数が増え始め、7月にピークを迎えます。体がまだ暑さに慣れていない春・初夏でも熱中の対策が必要なのです。

また、熱中症の発生場所はリビングが多く、留守番中よりも家族と一緒にいるときのほうが多く発生しているというデータも。一緒に過ごしているときも、室内環境には注意が必要なのです。犬が過ごしやすい適温は15～21℃といわれており、人間にとつての快適な気温とは動きがあります。犬に合った室温を保つことも念頭に置きましょう。



表1

軽度

重度

- ① 元気がなくなる
- ② 落ち着きがなくなる
- ③ 呼吸が浅く早くなる
- ④ ハアハアと息苦しそうにする
- ⑤ よだれを垂らす
- ⑥ 嘔吐・下痢
- ⑦ 歯ぐきや口の粘膜が白くなる
- ⑧ 失禁
- ⑨ けいれん発作
- ⑩ 意識を失う

本来気付いて
もらいたい
注意ゾーン

実際に
動物病院を
受診する人が
多いゾーン

死亡率50%を
超える
危険ゾーン

熱中症のサインと応急処置

パンティング

犬が大きく口を開けて舌を出しハアハアと激しく呼吸することを「パンティング」と言います。気管の入り口を開いて多くの空気を出し入れしようとするので、舌を伸ばしたり巻いたりする動作が見られることも。



舌を出して浅い呼吸をしていたら要注意！

熱中症のサインが見られたら

パンティングやまだれを垂らすなどといった熱中症のサインが見られたら、すぐに体を冷やしてください。流水を犬にかけ続け、体温を下げます。氷水を使うと体の熱を急激に奪ってしまい、低体温症を起こしてしまうので逆効果。低体温になると症状の回復が妨げられてしまいます。すぐにかかりつけの動物病院へ連絡を。そのあいだも体を冷やし続けるのを忘れずに。

病院での処置

下痢や嘔吐などの症状があった場合は、すぐに点滴を施します。症状によっては、ショック用の薬剤を点滴に加えます。それでも回復しない場合は、酸素マスクを付けて酸素を吸入させます。意識がはっきりせず、もうろうとしているような場合は人工呼吸を行います。

熱中症を防ぐために

保冷剤を持ってお散歩を

夏場のお散歩には、必ず保冷剤を持って行きましょう。暑そうだなと思ったら、こまめに愛犬の脇の下や太ももの付け根に保冷剤を当ててあげてください。また、散歩中の水分補給のために水を多めに持つて行くのも大事です。



タオルで包んだ保冷剤を体に当てます



クールマットなどを活用

クールアイテムを活用

部屋にいるときは扇風機とエアコンを使って、室温をキープするのはもちろんですが、冷たさが持続するマットを置いておくなど、市販のアイテムを活用しましょう。お留守番中に外出先から室温管理ができる機能付きのエアコンもオススメです。

水は多めに用意

お留守番のときには、水を入れたボウルをいくつか用意しましょう。水ではなく、人間用のスポーツドリンクを10倍に薄めたものでもOK。サークル内でお留守番させる場合は、飲み水のほかに水を入れたペットボトルを凍らせて置いておけば、水分補給や体の冷却にも使えます。



お留守番時も水をたっぷりと飲めるように

頼れる
アイテムが
ズラリ！

編集部イチ押し！暑さ対策GOODS



ペットフィット

愛犬の行動や睡眠時間などの健康状態を、外出先からでもスマートフォンやタブレットで確認できるサービス。周辺温度が設定した温度を超えるとメールで知らせてくれるので、お留守番が多いワンコにオススメ。／A



クールタイ ドットクールベア

水に濡らして首に巻くだけで、簡単に体を冷やせるアイテム。吸水スピードの早いポリマーを使用しているので、冷感が長続きします。散歩中の暑さ対策にぴったり！／B



つぶつぶジェルマット

つぶつぶのポリマーが、熱を吸収して冷たさを持续してくれるジェルマット。冷たくなりすぎないので、ワンコの体にもやさしいのがポイント。大きさはS～Lまであり、愛犬に合ったサイズを選べます。／D

クール&快適に過ごせる
ひんやりグッズを
ご紹介します。

アクティア

岐阜養老山系から直接採取した、ワンコのおなかにやさしい天然水。自然本来の新鮮なおいしさを味わうことができます。持ち運びに便利な500mlと、たっぷり飲める2lがあります。／C



愛犬の熱中症チェッカー

周囲の気温と湿度を自動的に測定して、危険を光とブザーで教えてくれます。付属のゴムバンドで手持ちのリードに簡単に取り付けられるのもうれしいところ。スイッチを切り替えるれば人間用としても使えます。／E



エアコン 「CS-X404C2」

人のいる場所や日差しの変化などに応じて、自動で節電するエコなエアコンシリーズ。スマートフォンなどで外出先からも遠隔操作でき、スイッチのオン・オフも可能です。／F

